

市を巡って見つけたホットな話題を  
カメラで追ってみました。

## Camera Report

カメラリポート



生涯にわたり自分の歯で食べられるよう、歯科疾患予防の正しい知識を普及啓発するために5月11日、よい歯のコンクールが、松尾IT保健福祉センターで実施されました。

参加者の中で特に歯の健康に優れていた、長島さん（高齢者の部）と、五木田さん親子（親子の部）が、6月9日に行われる山武郡市歯科医師会開催の審査会に参加します。

よい歯を保つには？の質問に、「特別なことはしていないが、なるべくコップ、はしなど共有せず専用で使用するよう衛生面の注意はしています」と五木田さん。

また、92歳の長島さんは、「朝と晩歯磨きをしています。年をとり、歯と歯の隙間があいてしまったので、隙間を十分注意して磨いています」とそれぞれ話していました。

### 特別なことはしていません

よい歯のコンクール



左から高齢者の部入賞 長島 直吉さん（新泉）  
親子の部入賞 五木田隆三さん・隼人くん（松ヶ谷）

泥だらけになりながら、大人も子どもも  
大はしゃぎ！



### 自然に溶け込む

第5回ドロリンピック

5月4日、第5回ドロリンピックが青空の下、真行寺の田んぼで行われました。

ドロリンピック実行委員会代表の野口さんから「今日は、天気も良いです。たっぷり泥んこになって遊んでください。心おきなく大地と遊んでください」とあいさつがありました。

城西国際大学の学生などのボランティアを含め91人の参加者は、泥だらけになりながら、大根ぬきやボールけりなどの競技に歓声をあげていました。

また、各競技の上位者には、山武市の農産物のいちごやレタスなどが賞品として渡されました。

### 故郷の歌詞を旋律にのせて

なるなみコーラス ふるさとを歌う

山武市は「里の秋」を作詞した童謡詩人 斎藤信夫、「野菊の墓」を書いた歌人 伊藤左千夫が生まれ育った町です。山武の豊かな自然や温かい人々との交流が、詩の端々に織り込まれています。そんな地元を愛したお2人の歌を伝えようと、毎年歌い続けてきた「なるなみコーラス」さんが、この度CDに録音し市内の小中学校などに寄贈してくださいました。折しも今年は斎藤信夫先生の生誕100年にあたります。興味の



なるなみコーラスの皆さんと市長

#### 先着 20 人にCDプレゼント

「なるなみコーラス」さんから今回録音したCDをいただきました。先着20人の方に差し上げますので、欲しい方は市民自治支援課（成東保健福祉センター1階）までおいで下さい。

問 市民自治支援課市民広報係 ☎（80）0152

